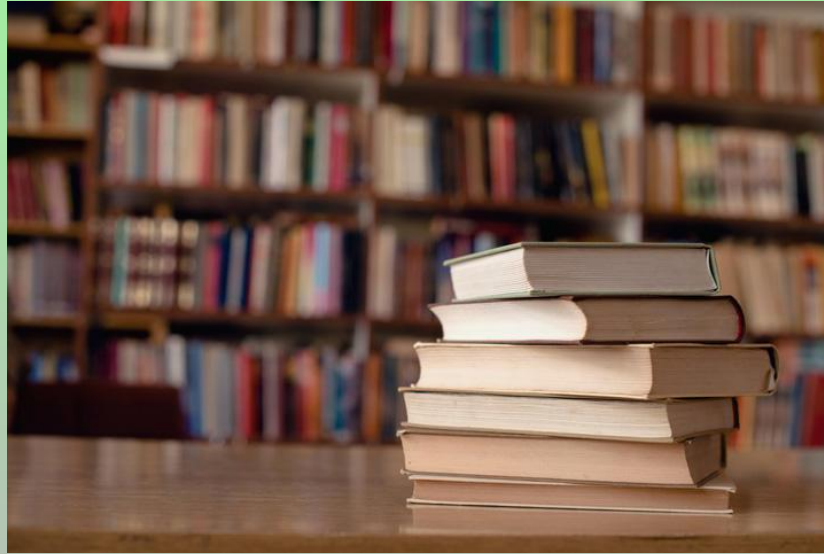


対象 : 中学生・高校生 及び 保護者

# 読もう♪ 書こう♪



## 思考力・判断力・表現力を育もう

# 読もう♪ 書こう♪

普段は、本を読むまとまった時間がない人も、**この機会に気になる一冊を手にとって**、読書に親しんでいるのではないのでしょうか。本を読むことでいろいろな世界を知ることができたり、疑似体験ができたり、語彙力(言葉の力)が身に付いたりします。そうすると、友人のみならず大人との話題が増えてコミュニケーション能力の伸びにつながったり、集中力が身に付いたり、心をリフレッシュできたりもしますね。

せっかくだから、**読書してそこで感じたことや考えたこと、得られたもの**などを文章にしてみませんか。そうすることによって、**感じたことや考えたこと、得られたものが、自分の中にしっかりと根付いて残ります**。それが、やがて新たな芽を生むことになり、大きく枝を伸ばしてあなたの世界を広げていくことになるでしょう。



ただし、読書感想文を書くのは苦手だ、という人も  
いるでしょう。授業や宿題で書いた時も、上手くかけ  
ずにとりあえず提出した、なんて苦い思いでもあるか  
もしれません。でも、そもそも、読書感想文を「上手  
に書こう」なんて思わなくていいのです。上手下手で  
はなく、あなたらしさがにじみ出る素敵な読書感想文  
であれば、それを読む人に思いがしっかりと伝わるの  
です。

そこで、今日は読書感想文の書き方を確認してみましよう。それをきちんと理解して実践すれば、誰でも自分の中で生まれた**思いを表現**でき、しかも、それを読む人にしっかりと**伝える読書感想文**を書くことができます。

さあ、それでは、素敵な読書感想文を書くための、ポイントをつかんでもらえるように、解説していきますね！



## 3つのポイント

### ①本を読んで学んだこと、伝えたいこと……

読書感想文には、本を読んで考えたことや学んだことなど、伝えたいことについて気持ちを込めて書きましよう。特にまとめの中でこのことをしっかりと書くことで、読者をひきつける素敵な読書感想文になりますよ。

では、このように誰かに伝えたいことを自分の中に抱き膨らませるためにも、次のポイントを心がけましよう。

## ②心に残った場面……

心に残った場面というのは、その本を読んでいると感動した場面やなるほどと思った部分、楽しかったところのことです。読書感想文には、この点を中心にして書くことが多いので、2～3箇所見つけられたらいいでしょう。

では、私たちはどのような場面が心に残るのでしょうか。それは、次のポイントを参考にしてみましょう。

### ③印象に残った言葉や文……

印象に残る言葉や文というのは、例えば、登場人物が放った衝撃の一言だったり、作者（筆者）が思いを込めて述べている一文だったりします。

もし、「この言葉（文）を、誰かに話したい。紹介したりしたい」とあなたが思うことがあったならば、それが印象に残った言葉や文だということです。つまりあなたならではの、この本における名言とでも言えるでしょう。



本を読み進めるときに、この3つのポイントを探していきませんが、時間がたつとつい忘れてしまいます。そこで、**手元に紙とペン**を置いておいて、メモを取る用意をしておきましょう。そして、「あ!」「おっ」などと思ったら、読み進めている途中でも、何ページのどの部分のことか、どのように感じたのかをメモしておくことです。そうすることで、後で本の内容を振り返るときに十分役立ちますし、読書感想文を書くときに困ることはありません。そしてなにより、その先を読み進めるときに、その本の中身が、ぐっと自分の中に迫ってくるのを感じられるようになるはずです。



## 読書感想文の構成

3つのポイントを見つけることができれば、素敵な読書感想文を書く準備ができたことになります！

書いていくときには、3つのポイントを意識しながら進めましょう。



始めは、ポイント③ から

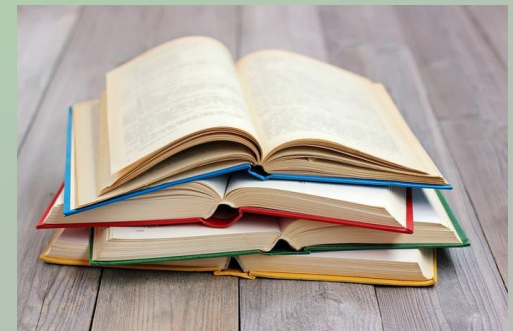
読書感想文の始めは、**印象に残った言葉や文から**書いてみましょう。

冒頭に、あなたの印象に残った言葉や文を書くことで、あなたがその本に引き付けられたことをビンビンと響かせることができます。ここでは、その言葉や文がどうして印象に残ったのかを詳しく説明する必要はありません。むしろ、それがその本のどのような場面、部分に書かれていたのかを、簡潔に書く程度で構いません。

続いて、ポイント② について

次に、**心に残った場面**について説明します。あなたがその本を読み進める中で、感動した場面やなるほど思った部分、楽しかったところが2～3箇所見つけているでしょう。それぞれの部分について、ひとつずつ、どのように感じたのか、なぜそのように感じたのかを飾らない自分の言葉で書いていきます。その際、大切なことは、自分自身の体験と重ね合わせるように書くことです。

つまり、本の中で書かれている出来事が、自分自身にも当てはまることとしてとらえていることがよく伝わるからです。その体験はあなたならではのものですから、それを書くことで、素敵な読書感想文となるのです。したがって、この部分が、読書感想文全体の半分から三分の二程度になると思います。



終わりに、ポイント① を

そして、自分はこの本を読んで、**どんなことが自分に残ったのか、何を学んだのか**、これを最後に書きましょう。こうすることで、素敵なそして説得力ある読書感想文になります。あなたの読書感想文を読んだ人は、「この本を読んでみたい！」と思うこと間違いなしです。





## 振り返り

素敵な読書感想文のためには、3つのポイントを意識しながら本を読み進めましょう。

本を読んで**学んだこと考えたこと**は何か、そのもとになる**心に残った場面**はどこか、そこにつながるだろう**印象に残った言葉や文**はどれか。

そして、実際に書く段階では、この3つのポイントを述べる順序を意識しましょう。



## 振り返り

最初に、**印象に残った言葉や文**を引用し、紹介する。  
次に、**心に残った場面**について自分の体験と関係づけて説明する。最後に、その本を読んで**考えたこと学んだこと**を書く。

この順番で書くと、あなたならではの**素敵な読書感想文**になるでしょう。



## 【 読もう♪ ～ おすすめの本 ～(参考) 】

※対象は、あくまで目安です。どの世代が読んでも価値ある作品です。

### ＜中学生＞

- 『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス  
『西の魔女が死んだ』 梨木果歩  
『いのちをいただく』 内田美智子  
『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 ブレイディみかこ  
『きみの友だち』 重松 清  
『夏の庭』 湯本香樹実  
『飛ぶ教室』 ケストナー  
『最後の冒険家』 石川直樹  
『世界を、こんなふうに見てごらん』 日高敏隆  
『でんせつ』 工藤直子  
『14歳からの哲学 考えるための教科書』 池田晶子  
『原稿用紙10枚を書く力』 齋藤 孝  
『詩のこころを読む』 茨木のり子  
『世界を救う7人の日本人』 池上 彰  
『星の王子さま』 サン・テグジュペリ  
『バッタを倒しにアフリカへ』 前野ウルド浩太郎



## 【 読もう♪ ～ おすすめの本 ～ (参考) 】

※対象は、あくまで目安です。どの世代が読んでも価値ある作品です。

＜高校生＞

『ライ麦畑でつかまえて』 J.D.サリンジャー

『桐島、部活やめるってよ』 朝井リョウ

『変身』 フランツ・カフカ

『人間失格』 太宰 治

『塩狩峠』 三浦綾子

『ソロモンの指環』 コンラート・ローレンツ

『翔ぶが如く』 司馬遼太郎

『黒い雨』 井伏鱒二

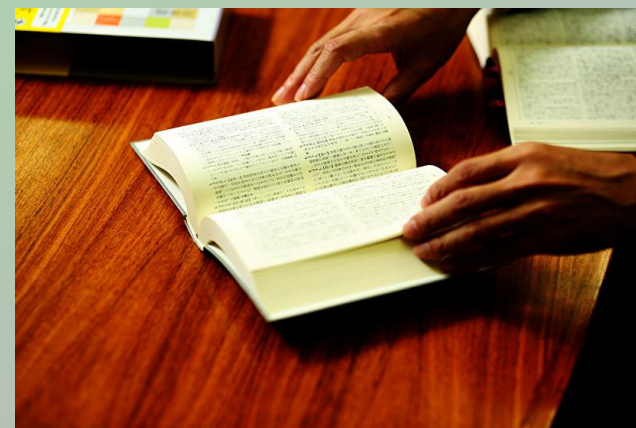
『沈黙の春』 レイチェル・カールソン

『金閣寺』 三島由紀夫

『風が強く吹いている』 三浦しをん

『大地』 パール・バック

『動的平衡』 福岡伸一



## 〔 保護者の皆様へ 〕

読書に親しむこと、いい本と巡り合うこと、本を通して自分を見つめること、考えや思いを表現することなどは、お子様の成長には大切なことです。そこでこの機会を生かして、これらの体験を重ねてみてはいかがでしょうか。

お子様が、読書感想文を書くために読書する必要はありません。読書を進める際に、年齢や発達段階等に応じて、まず上記のポイントを親子で一緒に確認してはいかがでしょうか。また、読書感想文を書くまでに至らずとも、読んだ本について上記ポイントを参考に、お子様と一緒に語り合ってはいかがでしょうか。

そして、お子様が自然と読書感想文を書いていくようになるのを、じっと待つことも大切です。

お子様が、読書体験を通して豊かな人生を築いていく姿を、見守りましょう。